

令和7年度 都城市立西中学校 第【 1 】回学校運営協議会報告書

日 時	令和7年6月3日（火） 19時00分～20時00分	
場 所	西中学校 会議室	
参 加 者	委 員	赤塚隆志、森山和江 川崎和也、柏木健一郎、下原政広、濱畑愛、小山田誠、森山数也
	事務局	三浦徹也（校長）、衛藤卓哉（教頭）、横山健二（教務）
	その他	
会 次 第	<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;"> 1 開会の言葉 2 都城市民憲章朗読 3 委嘱状交付 4 校長あいさつ 5 学校運営協議会制度と年間計画の説明 6 役員選出 </div> <div style="width: 50%;"> 7 役員あいさつ 8 学校経営方針について 9 昨年度の学校評価と学校の現状について 10 質疑応答 11 閉会の言葉 </div> </div>	
協議内容	1 制度説明及び年間計画（教頭） <ul style="list-style-type: none"> ・市コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）のリーフレットで説明 ・年間5回の計画（3校合同開催7・31（木）の予定あり） 2 役員選出 <p>○会 長 赤塚 隆志 様 ○副会長 森山和江 様</p> 3 学校経営方針について（校長） <ul style="list-style-type: none"> ・経営ビジョン実現に向けた取組、部活動支援、学校のフリー参観 ・さくら咲くタイム ・地域ボランティア等（スポーツゴミ拾い含む） ・SSR（さくらサポートルーム開設） 4 6年度の学校評価及び学校の様子について（教頭） <ul style="list-style-type: none"> ・評価の分析・説明～R6年度の評価をもとに工夫・改善した取組の実践 ・経年変化で見ると、全体的にR5年度より全体的に上昇傾向 ・落ち着いた学校生活であるが、支援を要する生徒も一定数おり、工夫が必要 ・昨年度は、複数担任制を導入し、学級での困り感の解消に努めた。 ・不登校生徒への対応（関係機関との連携等も行い減少に努めている）⇒課題は多い 5 質疑応答（協議・情報交換） <ul style="list-style-type: none"> ・働き方改革・部活動改革について（外部指導者の普及は進んでいるか？） ⇒前進しているし、後援会の見守り活動の協力依頼も進めている。 ・横市のまつり等での、地域貢献活動（スポーツゴミ拾い大会）の企画について ・「参加者も学校へ行き元気をもらえる」とWinWinの関係が大切 ⇒オープンスクールディの活性化 学校を地域に開き、たくさんの方の見守り、協力できる人材確保へ 生徒の学校生活面の向上につながっている。 ・不登校生の現状について ・年間計画、見通しについて 	
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後は、木曜日をベースに定例会を実施 	